

前橋クリエイティブシティ 県庁～前橋駅都市空間デザイン 国際コンペシンポジウム

—群馬から世界に誇れるクリエイティブシティの発信—

観覧
無料

日時 **2025.8.23 SAT 土**
14:00▶16:00 / 13:00開場

観覧方法

観覧には事前予約が必要です

コンペ公式ホームページにて事前予約を受け付けます。

<https://creative-city.pref.gunma.jp/>
(右記の2次元コードよりアクセスできます)



▷観覧定員／先着300名(予定)

▷予約人数／1回の予約で5名まで可能

▷予約締切／2025年7月31日(木) 17:00まで

※事前に観覧予約をいただかないと当日入場できません。

※定員に達した場合、予約締切前に受け付けを終了する場合があります。

会場

前橋プラザ元気21

3階 前橋市中央公民館 ホール



【最優秀作品】稜線がつなぐまちづくり 前橋リッジライン

群馬県では、県庁～前橋駅間のメインストリートを公共交通と人中心のウォカブルな道路空間へ再編し、多様な人々の出会いの場と賑わいを創出する『クリエイティブシティ構想』を進めています。

このたび、クリエイティブシティ構想における取組や今後のまちづくりの展望などを多くのみなさまと共有する場として、シンポジウムを開催します！
未来につながるまちづくりについて、一緒に考えてみませんか？

シンポジウム プログラム

1

開会挨拶

群馬県知事

山本 一太



『前橋クリエイティブシティ県庁～前橋駅 都市空間デザイン国際コンペ』とは？

『クリエイティブシティ構想』の実現に向け、「世界に誇れる持続的な県都の発展を目指し、革新的な都市機能の充実を図る未来のまちづくり」をテーマとして、未来志向の都市空間デザインを広く募る国際コンペを令和6年10月から令和7年3月にかけて実施しました。

2

最優秀作品プレゼンテーション

『稜線がつなぐ まちづくり_前橋リッジライン』

前橋クリエイティブシティプロジェクト共同企業体 代表

原田 真宏・原田 麻魚

(MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO)



3

パネルディスカッション

[テーマ(予定)]

ウォカブルなまちづくりによる
エリア価値の向上

■コーディネーター



石田 東生

筑波大学名誉教授。1996年より筑波大学教授、2022年から現職。専門は交通政策・国土政策。国交省社会資本整備審議会道路分科会会長などを歴任。国際コンペ審査委員。

■パネリスト



佐々木 葉

早稲田大学教授。土木学会第112代会長。NPO郡上八幡水の学校副理事長。土木分野でインフラデザイン・景観まちづくりの研究と実践に取り組む。国際コンペ審査委員長。



田中 仁

(株)ジンスホールディングス代表取締役CEO。一般財団法人 田中仁財団代表理事。起業家支援プロジェクトや『白井屋ホテル』再生など、前橋の民間主導のまちづくりに尽力。



小川 あきら

前橋市長。群馬県議会議員を経て、2024年から現職。市民との対話や交流を大切に、前橋に暮らして良かったと思えるまちづくりを推進。



鶴田 景子

WRT(アメリカ)プリンシパル(共同経営者)。国際コンペ最優秀提案者 構成員。2015年より同社プリンシパルを務め、建築・都市デザイン・ランドスケープなど多くのプロジェクトに携わる。

会場案内 〒371-0023 群馬県前橋市本町2丁目12番1号



アクセス 【徒歩】JR前橋駅北口から徒歩10分
【路線バスご利用】JR前橋駅北口バス乗り場から5分

注意事項 シンポジウムのご観覧にあたり、下記の事項を遵守してください。

- ①開演中は、スマートフォン、携帯電話などの電源はお切りください。
- ②写真撮影・録音・録画・配信は禁止いたします。
- ③会場内での飲食はご遠慮ください。
- ④質疑応答は予定しておりません。

その他 シンポジウムの様子は、後日コンペ公式ホームページにてYouTubeで配信予定です。

【コンペ公式ホームページ】▶

【お問い合わせ先】群馬県 県土整備部 都市整備課 事業推進係
☎027-226-3840 ✉creative-city@pref.gunma.lg.jp
お気軽にお問い合わせください。

